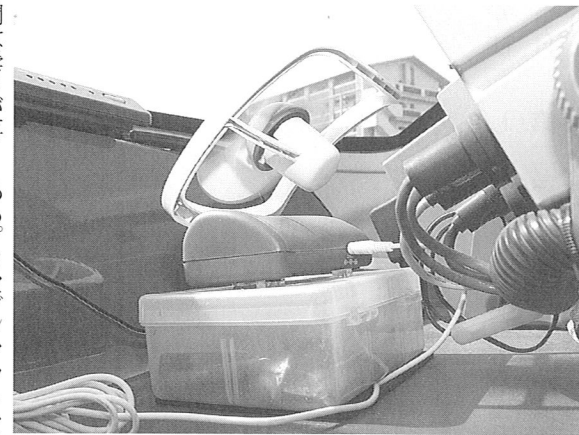


アイデア

フロント・ウィンドーの曇りが取れる USB扇風機利用のデフロスター

蓮井 俊一

キャビン内に湿気がこもったり、外気とキャビン内の温度差が大きいときには、フロント・ウィンドーの内側に曇ることがある。タオルでふいても、すぐにまた曇ることが多いため、デフロスター代わりになるものはないかと考えた。



USB扇風機を利用したデフロスター。フロント・ウィンドー内側に風を当てて、曇りを解消できる

店やホームセンターで車のグッズ・ホート用に販売されている滑り止めマットをカウントアに敷いて、その上に重しとしてオモリを入れたツール・ケースを置く。ツール・ケースのふたの上に、粘着性の



ツール・ケース上に固定したUSB扇風機

には、USBカーチャージャーを利用して接続する。ここに紹介するUSB扇風機は、ファン部分の角度の調節が可能なので使い勝手がいい。単一乾電池2本でも動くので、電源がない場合でも利用できる。

USB扇風機、ACアダプタ、USBカーチャージャーは大型電器店、プロセブマットやツール・ケースはマリ用品取扱店や釣具店などにある。

材料

USB扇風機(サンワサプライUSB-T0Y43)1台。ツール・ケース(長さ16cm、幅12cm、高さ6cm)1個。オモリ(30号)10個~15個。厚さ5mmのプロセブ耐震マット(同マット船舶用(長さ2cm、幅1cm)に切ったもの)3枚。タッシュボード用滑り止めマ

道具

定規。ロータリーカッター。

作り方

- ①プロセブマットをロータリーカッターで切って、長さ2cm、幅1cmのマットを3枚作る(図-1)。
- ②3枚のマットをUSB扇風機の底面に貼る(図-2)。
- ③ツール・ケースに30号のオモリを10個~15個入れて、ふたを閉める(図-3)。
- ④ツール・ケースのふたの上にUSB扇風機を載せて固定する(図-4)。
- ⑤フロント・ウィンドー手前のカウントアに敷いた滑り止めマットの上に、扇風機を載せたツール・ケースを置く(完成(図-5))。

図-1 プロセブマットをロータリーカッターで切って、長さ2cm、幅1cmのマットを3枚作る

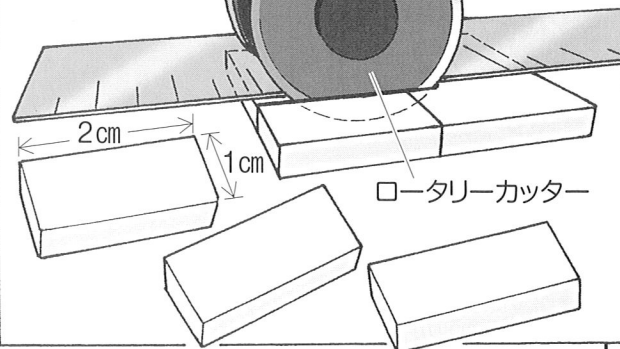


図-4 ツール・ケースのふたの上にUSB扇風機を載せてマットで固定する



図-2 3枚のマットをUSB扇風機の底面に貼る

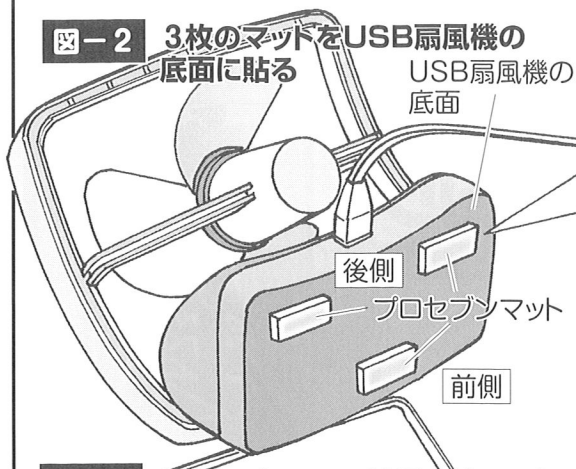


図-3 ツール・ケースに30号のオモリを10個~15個入れてふたを閉める

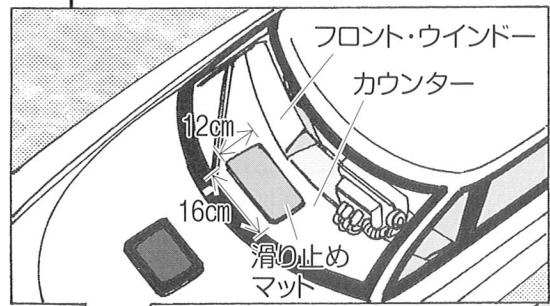
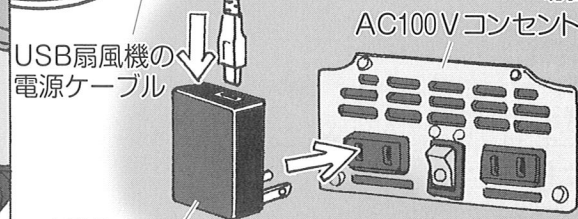


図-5 フロント・ウィンドー手前のカウントアに敷いた滑り止めマットの上にツール・ケースを置く

電源

<AC100Vコンセント利用の場合>



<シガーソケット利用の場合>

